

# 適性検査Ⅱ

## 注 意

- 1 問題は **1** だけで、7 ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は**45分**で、終わりは**午前11時00分**です。
- 3 声を出して読むではいけません。
- 4 計算が必要なときは、この問題用紙の余白を利用しなさい。
- 5 解答はすべて解答用紙に明確に記入し、**解答用紙だけを提出しなさい。**
- 6 解答を直すときは、きれいに消してから、新しい解答を書きなさい。
- 7 **受検番号**を解答用紙の決められたらんに記入しなさい。

東京都立小石川中等教育学校

- 1 かずやさんは、語学研修でオーストラリアへ行くことになったお姉さん<sup>ねえ</sup>と話をしています。

かずやさん：今度、オーストラリアへ行くんだって。オーストラリアへ行く日本人は、たくさんいるでしょ。

お姉さん：そうね、とくに旅行でオーストラリアへ行く人は増えているんじゃないの。日本では見られないような自然がたくさんあるからね。

かずやさん：反対に、日本にはどのくらいオーストラリアの人が来ているのかなあ。

お姉さん：かなり多くのオーストラリアの人が来ていると思うわ。日本とオーストラリアは、とても関係が深いからね。

かずやさん：オーストラリアの人は、何の目的で日本に来るのかなあ。

お姉さん：日本に来る目的は個人によっていろいろあると思うの。そのことにも注意して調べてみると、おもしろいことが分かるかもしれないわ。

かずやさんとお姉さんは、疑問<sup>ぎもん</sup>に思ったことを図書館で調べていると、資料1と資料2を見つけました。かずやさんは、2つの資料から日本とオーストラリアの入国者数の変化について考えてみました。

- [問題1] (1) 資料1と資料2を見て、1985年の入国者数をそれぞれ1とすると、1995年、2005年についてそれぞれいくつになりますか。なお、解答は小数第2位を四捨五入<sup>ししゃごにゆう</sup>して小数第1位まで求めなさい。
- (2) (1)で求めた数値<sup>すうち</sup>を使って、オーストラリアに入国した日本人の数の変化と、日本に入国したオーストラリア人の数の変化について、それらを比較<sup>ひかく</sup>して特徴<sup>とくちょう</sup>を説明しなさい。

資料1 オーストラリアに入国した日本人の数(単位：人)

	1985年	1995年	2005年
入国者数	82701	744376	685500

「世界の統計(2006)」などより作成

資料2 日本に入国したオーストラリア人の数(単位：人)

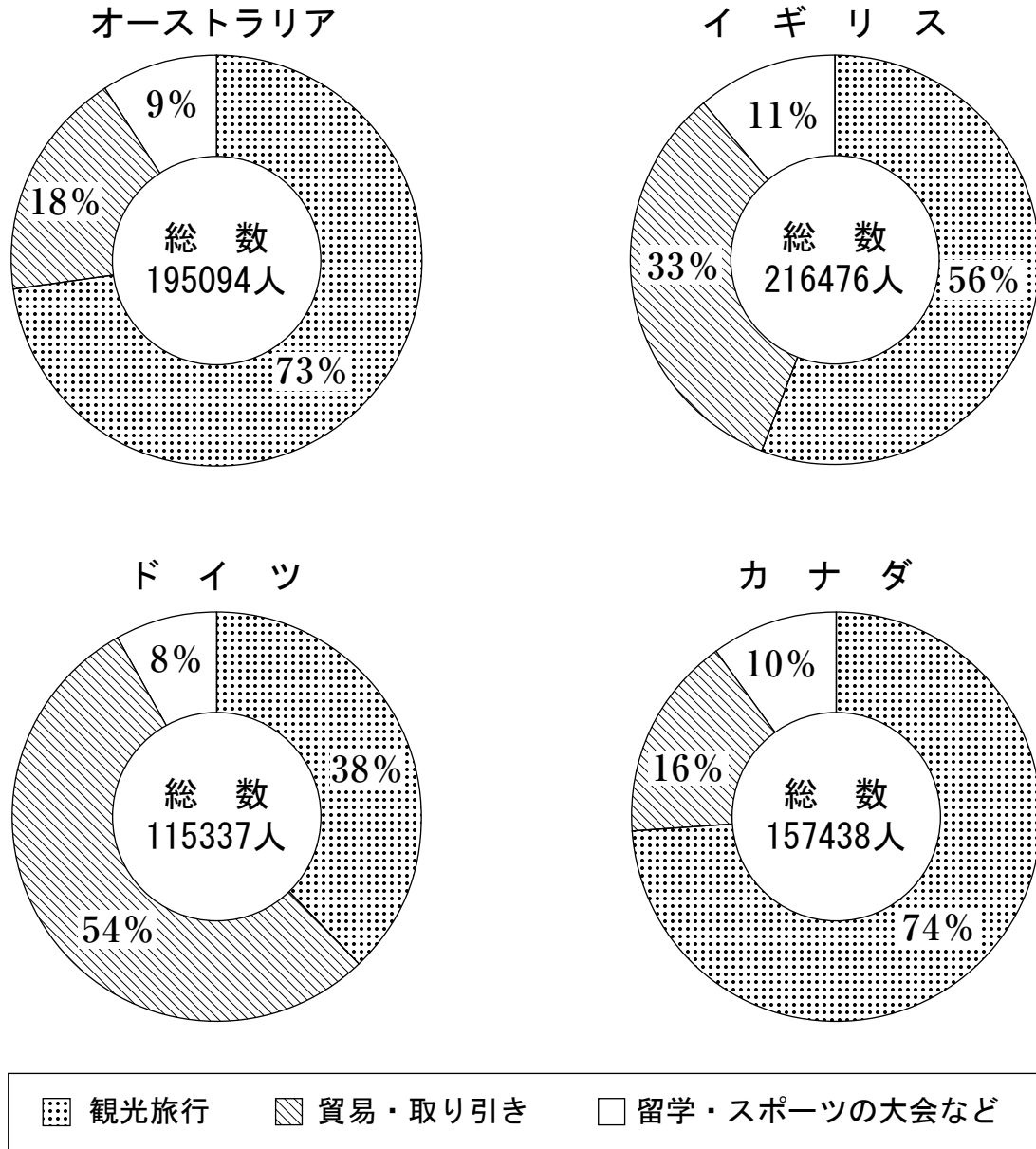
	1985年	1995年	2005年
入国者数	53553	61373	210043

「世界の統計(2006)」などより作成

さらに、かずやさんは資料3を見つけ、オーストラリアの人が日本に来る目的について考えてみました。

**[問題2]** 資料3を見て、イギリス、ドイツ、カナダの中から1つの国を選び、その国とオーストラリアを比較して、目的別割合<sup>わりあい</sup>の特徴を答えなさい。

資料3 日本へ入国する外国人の目的別割合（2006年）



「日本の国際観光統計（2006年版）」より作成

かずやさん：オーストラリアへ語学研修に行くっていうけど、どんなことをするの。

お姉さん：2週間、オーストラリアの人の家に泊まって、現地の学校で授業を受けるの。

かずやさん：すごい。英語ができるようになるね。

お姉さん：そうね。英語ができるようになるだけじゃなく、英語以外にも学べるものがたくさんあると思うわ。最近では、修学旅行で海外へ行く高校生も増えているのよ。

かずやさん：修学旅行でオーストラリアへ行く高校生はどのくらいいるのかなあ。

かずやさんとお姉さんは、修学旅行で海外へ行く高校生について調べていると、資料4を見つけました。

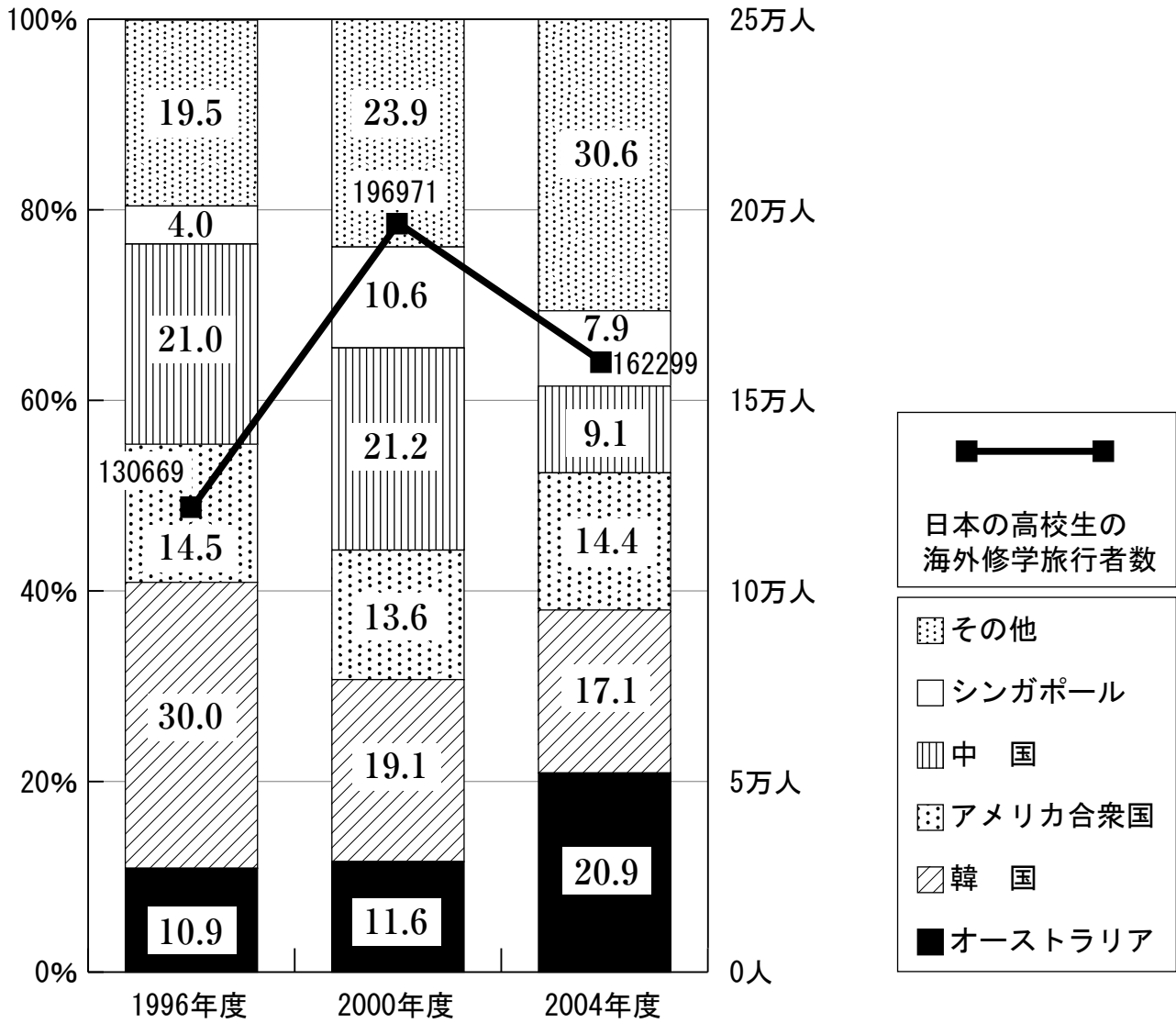
[問題3] (1) 資料4を見て、韓国(大韓民国)、アメリカ合衆国、中国(中華人民共和国)、シンガポールの中から1つの国を選び、1996年度、2000年度、2004年度について、選んだ国とオーストラリアへの日本の高校生の修学旅行者数をそれぞれ求め、解答らんの表の中に数値を入れなさい。解答は上から3けた目を四捨五入して上から2けたの概数で求めなさい。

また、あなたが選んだ国への修学旅行者数の変化と、オーストラリアへの修学旅行者数の変化を表すグラフを、それぞれ作成しなさい。なお、作成したグラフがそれぞれどこの国かわかるようにくふうすること。

(2) (1)で完成したグラフを見て、あなたが選んだ国とオーストラリアを比較して、修学旅行者数の変化の特徴を答えなさい。

[問題4] これからの日本とオーストラリアの交流について、資料1、資料2、資料3、資料4の中から2つを選び、それらの資料を使ってあなたの考えを書きなさい。なお、解答らんには、120字以上140字以内で、段落をかえずに書きなさい。「、」や「。」もそれぞれ字数に数えます。

資料4 日本の高校生の海外修学旅行者数の変化と行き先別割合



「データからみる日本の教育（2006）」より作成

2週間後、お姉さんがオーストラリアから帰ってきました。かずやさんはお姉さんにオーストラリアの印象を聞いています。

**かずやさん**：オーストラリアはどうだったの。

**お姉さん**：オーストラリアの英語は、イギリスやアメリカの英語と少し違<sup>ちが</sup>っていたわ。オーストラリアの人は、その英語を誇<sup>ほこ</sup>りに思っているの。

**かずやさん**：英語のほかに印象に残ったことはあるの。

**お姉さん**：コアラやカンガルーなどの動物もかわいかったけれど、いちばん印象に残っているのは、オーストラリアの人がとても親切だったことなの。オーストラリアの人は他人に親切にすることを大切にしている、それを「メイトシップ（仲間意識）」とよんでいるのよ。この考えは、きびしい自然の中で生きるオーストラリアの人の中から生まれたものなのね。今回の語学研修では、さまざまなことが学べたわ。

**かずやさん**：ぼくもオーストラリアへ行ってみたいなあ。

**[問題5]** 海外へ行くと、その国の言葉以外にもさまざまなことが学べます。あなたは海外へ行って、言葉以外にどのようなことを学び、それを将来どう生かしたいと思いますか。あなたの考えを書きなさい。なお、解答らんには、120字以上140字以内で、段落をかえずに書きなさい。「、」や「。」もそれぞれ字数に数えます。



# 解答用紙 適性検査Ⅱ

受検番号

得点

1

[問題 1]

(1)

	1985 年	1995 年	2005 年
オーストラリアに入国した日本人の数	1		
日本に入国したオーストラリア人の数	1		

(2)


[問題 2]

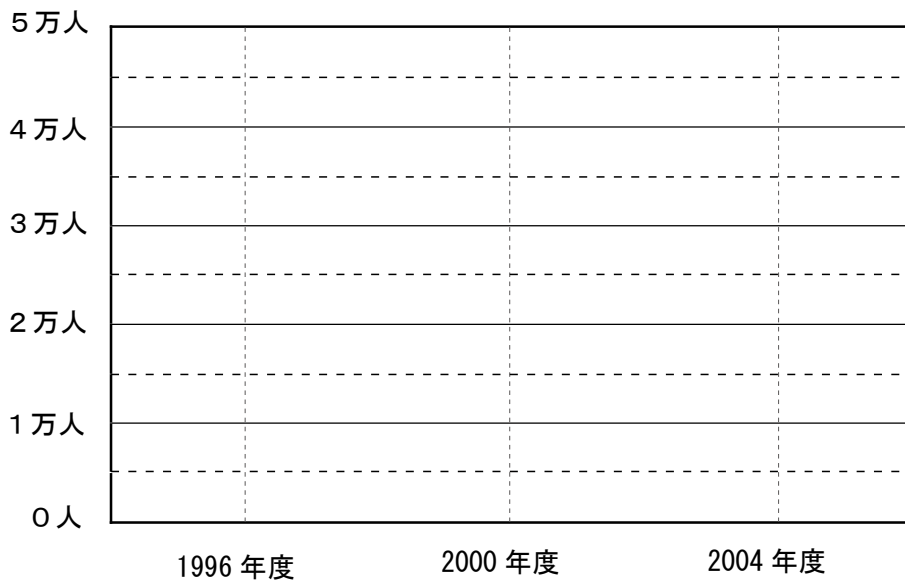
〈選んだ国〉
--------


[問題 3]

(1) <表>

	1996 年度	2000 年度	2004 年度
<選んだ国>	人	人	人
オーストラリア	人	人	人

<グラフ>



(2)